

## 令和4年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	⑥	学校名	二階堂養護学校
----	---	-----	---------

### 1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	地域との協働推進プロジェクト
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	本校高等部必修科目の仕事（農耕、クラフト、木工）で実施地域における活動に参加し、学校理解を深め、また地域活動を活性化する。
連携・協働相手	道の駅「レスティ唐古・鍵」、道の駅「大字陀」、あきのの湯、天理駅前広場「コフフン」、美榛苑
地域と共有している目標・課題等	地域活動への参加、地域の学校理解の深化、地域活動の活性化
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>仕事（農耕、クラフト、工芸）の授業で計画を立てて製品作りに取り組み、販売物品を管理し、販売活動を行った。</p> <p>2年生「はなグループ」で植えた花を、道の駅「レスティ唐古・鍵」に飾り、環境美化に寄与し、積極的に地域と関わることで、地域社会からの学校理解を深めた。納品・品出し業務を行うことで当該施設職員の方とも交流を図ることができた。</p>	

### 2. 事業の成果と課題

<p>製品作りとその販売活動については、自分たちで製作した製品を地域に根ざした施設にて販売することができ、地域への学校理解を深めると共に、施設の売り上げに寄与することができた。また、道の駅「レスティ唐古・鍵」での仕事体験を通して、キャリア教育を推進することができた。プランターに植えた花を展示するなど、積極的に地域と関わる姿を地域の方に示すことで、学校に対するさらなる理解を深め、活動の幅を広げている。</p>
---

